記載例

書体はすべてMS明朝，10.5pt，語尾を過去形にする。姓・名が1字の場合は1字空ける。カンマ「，」、句点「。」を使用する。複数の所属がある場合は所属ごとに著者名を入れる（なお，所属は略称にて記載する）。

P-10　○○と○○に対する効果の検討

（A大・歯・小児歯）
小児太郎・口腔花子
（B歯科医院）
小児太郎

【目的】○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○が得られたので報告した。

【方法】○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○を行った。

【結果】○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
の結果が得られた。

【考察】○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○ということが示唆された。

【文献】

1）福山達郎，藥師寺　仁：上顎乳犬歯，犬歯の排列位置の変化に関する累年的研究―乳歯列完成期から永久歯列安定期まで―，小児歯誌，39：614-636，2001.

タイトル：50字以内
本　　文：800字以内

P－5　小児に対して長期観察を行った１例

（Ａ大・歯・小児歯）
小児太郎・口腔花子
（Ｂ歯科医院）
小児太郎

【緒言】○○○